

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成27年6月25日

【会社名】 フジオーゼックス株式会社

【英訳名】 FUJI 00ZX Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 深谷研悟

【本店の所在の場所】 静岡県菊川市三沢1500番地の60

【電話番号】 (0537) 35-5973

【事務連絡者氏名】 取締役 藤川伸二

【最寄りの連絡場所】 静岡県菊川市三沢1500番地の60

【電話番号】 (0537) 35-5973

【事務連絡者氏名】 取締役 藤川伸二

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成27年6月24日の定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

平成27年6月24日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

イ 株主に対する剰余金の配当に関する事項およびその総額

1株につき金5円 総額102,731,730円

ロ 効力発生日

平成27年6月25日

第2号議案 定款一部変更の件

取締役（業務取締役等であるものを除く）および監査役との責任限定契約の規定を設ける。

第3号議案 取締役10名選任の件

深谷研悟、生地志朗、藤川伸二、鈴木 統、市川 修、小沢英樹、伊藤昌記、犬飼富雄、宮嶋 晃、廣井公夫を取締役に選任する。

第4号議案 監査役3名選任の件

古池俊典、堀田尚志、山田剛己を監査役に選任する。

第5号議案 補欠監査役1名選任の件

古知弘行を補欠監査役に選任する。

第6号議案 役員賞与支給の件

取締役8名および監査役2名に対し役員賞与として総額34,200,000円を支給する。

(3) 議決権の状況

議決権を有する株主数 1,290人

総議決権個数 20,530個

(4) 行使された議決権の状況

	株主総会前日までの 議決権行使（事前）	株主総会当日出席 による議決権行使	議決権行使合計
株主数	469人	25人	494人
議決権行使個数	6,863個	9,600個	16,463個
行使割合	33.4%	46.8%	80.2%

(5) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項		賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成割合 (%)		
第1号議案 剰余金処分の件		15,878	533	0	(注) 1	可決 96.4		
第2号議案 定款一部変更の件		16,445	18	0	(注) 3	可決 99.9		
第3号議案 取締役10名選任の件	候補者 番号	氏名						
	1	深谷研悟	15,911	533	19	(注) 2	可決 96.6	
	2	生地志朗	16,384	60	19		可決 99.5	
	3	藤川伸二	16,376	68	19		可決 99.5	
	4	鈴木 統	16,383	61	19		可決 99.5	
	5	市川 修	16,383	61	19		可決 99.5	
	6	小沢英樹	16,375	69	19		可決 99.5	
	7	伊藤昌記	16,375	69	19		可決 99.5	
	8	犬飼富雄	16,276	168	19		可決 98.9	
	9	宮嶋 晃	16,373	71	19		可決 99.5	
10	廣井公夫	16,381	63	19	可決 99.5			
第4号議案 監査役3名選任の件	1	古池俊典	16,340	123	0	(注) 2	可決 99.3	
	2	堀田尚志	16,435	28	0		可決 99.8	
	3	山田剛己	15,357	506	0		可決 93.3	
第5号議案 補欠監査役1名選任の件			古知弘行	16,438	25	0	(注) 2	可決 99.8
第6号議案 役員賞与支給の件		16,403	60	0	(注) 1	可決 99.6		

(注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

(6) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。